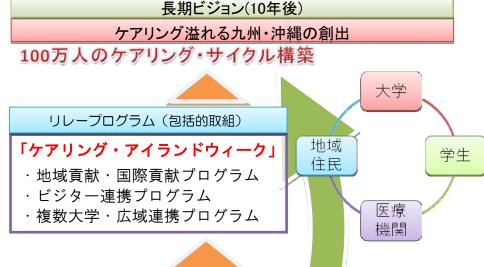
取組名称:看護系大学から発信するケアリング・アイランド九州沖縄構想

構成大学:琉球大学、福岡県立大学、大分県立看護科学大学、沖縄県立看護大学、国際医療福祉大学

西南女学院大学、聖マリア学院大学、日本赤十字九州国際看護大学、福岡大学

福岡女学院看護大学、活水女子大学、九州看護福祉大学、名桜大学

共有する課題		
FD等の課題	a 助手・助教力等の停滞 b 臨床実習指導者の教育力のばらつき	
卒後の課題	c 卒後1年目看護師の高離職率 d 卒後1年目の看護技術の未熟さ	
授業等の課題	e 学びの文化の未成熟 f 高校理科 <mark>系科目</mark> 履修のばらつき g 各大学特 <mark>徴的授</mark> 業の共有不足	



具体策(基盤的取組)		
ケアリングFD &CSD	a 助手・助教力の開発(ケアリングFD) b 臨地実習指導者の教育力の共同開発 (ケアリングCSD)	
卒後リメディア ル・サポ <i>ー</i> ト	c メンタリング・ネットワークモデルの開発 d 大学技術シミュレーター共用体制	
ケアリング・ コンソーシアム	e 学生コンソーシアム推進 f 理科系科目補強教育・高大連携の取組 g 学部・大学院授業の相互受講可能体制の構築	

短期・中期目標		
ケアリングFD &CSD	a ケアリング文化の醸成及び大学教員の教育 力が向上する b 臨地実習指導者の教育力が向上する	
卒後リメディア ル・サポ <i>ー</i> ト	c 卒後1年目の看護師の離職率が低下する d 卒後1年目の看護師の看護技術が向上する	
ケアリング・ コンソーシアム	e 学生交流状況が活発化する f 理科系科目の理解度が向上する g 各大学の特徴的授業の相互受講ができる	